

# 財政事情からみる菊川市

## 1 令和6年度決算

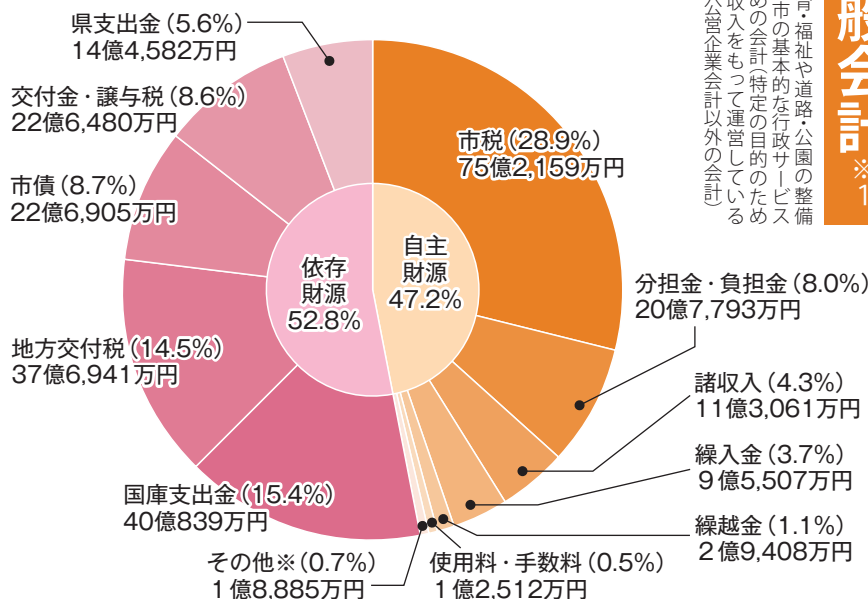
菊川市の各会計の令和6年度決算がまとまり、9月市議会定例会で審議・認定されました。決算とは、市にどのようなお金が入り、どのように使ったかをまとめた「まちの家計簿」です。  
皆さんに納めていただいた税金がどのように使われたのか、決算のあらましをお知らせします。

問い合わせ 財政課財政係 ☎ 35・0922

### 一般会計 ※1

※1 教育・福祉や道路・公園の整備など、主に市の基本的な行政サービスを行うための会計(特定の目的のために特定の収入をもって運営している特別会計・公営企業会計以外の会計)

歳入額 260億5,073万円  
(前年度比+43億758万円/+19.8%)



※その他=寄附金: 1億3,465万円(0.5%)、財産収入: 5,421万円(0.2%)

### 歳入の部 ( )書きは対前年度比

令和6年度の一般会計の歳入は、市税などの自主財源が122億9,324万円(25.3%増)[構成比47.2%]、国や県などからの収入である依存財源が137億5,748万円(15.3%増)[構成比52.8%]となりました。

内訳をみると、防災対策強化事業の実施等により分担金・負担金が20億493万円(2,746.7%)の増、小笠北認定こども園の園舎建設や菊川駅南北自由通路整備事業などの財源として、合併特例債を活用したことなどにより市債が10億6,976万円(89.2%)の増となりました。

#### 市税の内訳

市税は、前年度比0.1%減の75億2,159万円となりました。主に、個人市民税において、定額減税の実施に伴う減少等が影響しています。

種別	決算額
市民税	29億3,635万円
固定資産税	37億4,548万円
軽自動車税	2億4万円
市町村たばこ税	2億9,706万円
都市計画税	3億4,266万円
合計	75億2,159万円

#### 都市計画税の用途

市の都市計画税収入額は、3億4,266万円でした。都市計画税は、都市計画法に基づき行われる事業(区画整理、街路整備など)の財源の一部として活用されます。令和6年度は、以下の事業に活用しました。

事業区分	令和6年度事業費	構成比
都市計画事業費元利償還金	1億1,841万円	33.3%
下水道費(下水道事業への繰出金)	2億1,234万円	59.8%
社会資本整備総合交付金事業 青葉通り嶺田線	2,442万円	6.9%
合計	3億5,516万円	100.0%

### 公営企業会計

公営企業会計は、地方公営企業法の適用を受け、利用者からの料金などによって公共の利益を目的に経営する事業の会計です。

会計区分	歳入	歳出
病院	収益的収支	59億2,892万円
	資本的収支	5億1,077万円
水道	収益的収支	19億5,863万円
	資本的収支	3億3,557万円
下水道	収益的収支	6億5,832万円
	資本的収支	7億3,733万円

収益的収支: 営業活動に伴う収支

資本的収支: 施設建設・機器購入等公営企業の資本に関する収支

### 特別会計

特別会計は、国民健康保険や介護保険など特定の事業を行う場合に、一般会計と区別して処理する会計です。

会計区分	歳入	歳出
国民健康保険	42億1,596万円	42億466万円
介護保険	39億7,775万円	38億8,965万円
後期高齢者医療	6億7,491万円	6億4,776万円
土地取得	771円	771円